

ダウエルバー・
タイバーの設置には
ボンドトッププロ工法が
最適!

ボンドトップ®プロ工法

コンクリート舗装の長所である高い荷重支持力と長期間の耐久性を活かすにはコンクリート版の連結部の良好な荷重伝達が重要です。

ボンドトッププロ工法は、エアー駆動の「EZドリル」にて所定の穴を削孔し、コンクリート舗装補強用目地金具をエポキシ樹脂系接着剤「ボンドトップWG・WG(A)」にて固定する工法です。

特長



▲EZドリル(210B-2 SRAタイプ)で削孔状況
当社にて施工を請負います。

削孔機械(EZドリル)

 **操作が簡単**

 **多様なサイズに対応**

ビットのサイズを変更する事で様々なサイズの削孔が可能。

 **削孔時間の短縮**

従来の削孔方法よりも短時間で穴を開ける事が可能。

(2頭タイプを使用すると更に削孔時間の短縮ができます)

 **ネジ付きタイプが不要**

1本物のダウエルバー・タイバーを固定する事が出来ますので、ネジ付きタイプが不要となり、接合部の耐蝕性も向上します。

接着剤ボンドトップWG・WG(A)

 **湿潤面接着良好**

湿潤面に対する接着性が良好なので、孔内が湿っていても安定した固定ができます。

 **ゴミの少ない梱包**

使用後容器の廃棄物削減のため、硬化剤はフィルムパックで梱包しています。(3kgセット製品)

 **充てん作業性良好**

混合・充てん作業に適した粘性を有しています。

 **カートリッジタイプで、作業性良好**

従来の二液混合タイプと異なり、混合手間がなく、先端に取り付けたスタティックノズルで主剤と硬化剤が混合出来ます。(400mlセット製品)



ボンドトップWG・WG(A)の一般物性

試験項目	単位	WG	WG(A)
混合比(主剤:硬化剤)		2:1(重量比)	2:1(重量比)
粘度(混合物)	-	クリーム状	クリーム状
硬化物色		グレー	グレー
可使時間(23℃)*1	min	12以上	50以上
硬化時間(23℃)*2	h	12以内	18以内
曲げ強度		40以上	40以上
圧縮強度	N/mm ²	70以上	70以上
引張強度		15以上	15以上
伸び	%	-	-
曲げ接着(湿潤)	N/mm ²	3以上	3以上

*1:混合量=150g *2:最終硬度の80%時

※数値はアオイ化学工業(株)社内規格

品名		荷姿		消防法 危険物情報
ボンド トップ	WG	3kg/セット	主剤2kg/缶 硬化剤1kg/缶	非該当
		400ml/セット(5セット/箱)		非該当
	WG(A)	3kg/セット	主剤2kg/缶 硬化剤1kg/缶	非該当

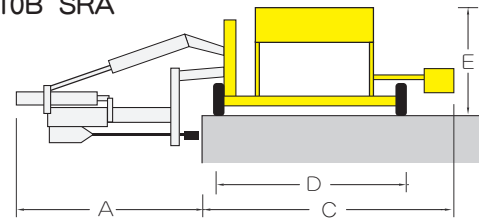


EZドリルの仕様

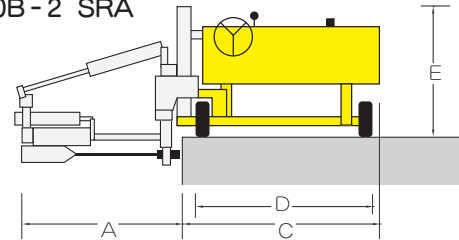
項目	型式	210B SRA	210B-2 SRA
		ドリル本数	本
下部長さ(A)	cm	155.5	116.8
車幅(C)	cm	121.9	137.2
車軸幅(D)	cm	106.7	121.9
幅	cm	81.3	137.2
高さ(E)	cm	81.3	99.1
本体重量	kg	174.8	522.1
最大削孔深さ	mm	550	450
ドリル直径	mm	Φ15.9~63.5	
最低空気消費量	m ³ /分	2.8	5.6

・機械の詳細は別途に資料をご用意しています。

●210B SRA



●210B-2 SRA



施工上の注意



専用接着剤(ボンドトップWG・WG(A))

- ・エポキシ製品の為、皮膚に触れたり、蒸気を吸入したりすると皮膚、粘膜障害を起す恐れがあります。作業場所は換気をよくし、保護手袋、前掛け等を着用して取扱い下さい。
- ・使用前に製品添付の取扱説明書を必ず確認して下さい。
- ・製品の安全性に関しては、安全データシート(SDS)を確認して下さい。

【3kgセット製品について】

- ・主剤と硬化剤の混合は色が均一になるまで良く混合して下さい。
- ・温度や混合量によって使用可能時間が変わります。混合したものはすぐにご使用ください。

【400mlセット製品について】

- ・最初の20ml程度は容器等に採取し、使用を避けて下さい。
- ・吐出物が一様に混合されていることを確認して下さい。

削孔機械(EZドリル)

- (1) エアコンプレッサーの空気量は、消費量より少なくならないように注意して下さい。
- (2) エアホースについては、機械付属品を使用して下さい。
- (3) 手袋、保護メガネ、耳栓、防塵マスクを必ず準備してください。
- (4) 空回しは、5秒以上行わないで下さい。
- (5) 保管に際しては、屋外での保管をしないで下さい。止むを得ず屋外に一時的に置く場合は、シートなどで雨水等がかからないように養生して下さい。

アオイ化学工業株式会社

本社 / 〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代) FAX(082)879-7260

東北支店 / TEL(022)384-3171(代) 広島工場 / TEL(0826)46-3511(代)
 FAX(022)382-1260 FAX(0826)46-2843
 関東支店 / TEL(03)3993-9311(代) 埼玉工場 / TEL(048)584-2511(代)
 FAX(03)3993-9315 FAX(048)584-2510
 北陸支店 / TEL(025)280-0131(代) 北京支社 / TEL +86(10)-65584184
 FAX(025)281-8338 アオイテクノサービス(株) / TEL(082)877-0017(代)
 中部支店 / TEL(052)332-5611(代) アオイコーポレーション(株) / TEL(082)877-7336(代)
 FAX(052)332-5615 アオイドリーム(株) / TEL(082)831-1345(代)
 近畿支店 / TEL(06)6631-2060(代) 台湾 / 奥徳化学建材股份有限公司
 FAX(06)6631-2170 シンガポール / AOI KAGAKU(SINGAPORE)
 中四国支店 / TEL(082)877-7171(代) PTE.LTD.
 FAX(082)877-5280 TEL(65)6659-1137(代)
 九州支店 / TEL(092)623-5556(代)
 FAX(092)623-5559
 北海道営業所 / TEL(011)598-1151(代)
 FAX(011)598-1553